

様式第7号（第11条関係）

一色手筒花火復活プロジェクト事業実績報告書

令和4年3月31日

（宛先）静岡市長

所在地	静岡市葵区新聞 1946 - 2
名称	葵区服織西学区自治会連合会
報告者 代表者の氏名	会長 小塚 正克
電話番号	054-277-2008

令和3年10月4日付け03静葵地第2629号により補助金の交付の決定（令和3年12月1日付け03静葵地第3713号にて変更承認）を受けた事業が完了したので、静岡市一色手筒花火復活プロジェクト補助金交付要綱第11条の規定により、次のとおり関係書類を添えて報告します。

- 1 交付決定額            215,540円
- 2 事業完了年月日      令和4年3月31日
- 3 添付書類
  - （1）事業実績書（様式第8号）
  - （2）収支決算書（様式第9号）

様式第8号（第11条関係）

事業実績書

事業名称	小さな村から感動を再び！「一色天満宮例大祭」手筒花火復活プロジェクト
事業実施期間	令和3年12月1日 ～ 令和4年3月31日
実施場所	葵区新聞
総事業費	248,613円
事業目的	令和元年度をもって資金不足や高齢化により、惜しまれながらも幕を閉じた「一色手筒花火」を、住民の手で復活させ、地域の活性化を図る。
事業内容	<p>一色手筒花火を全国の人に知ってもらうとともに、会員の世代交代を図るため、新たな会員の募集を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○竹加工</li> <li>○手筒花火製作、火薬詰め</li> <li>○一色手筒花火披露</li> <li>○You Tube動画の作成及び公開</li> <li>○新会員募集</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一色天満宮例大祭が中止となったため、例大祭及び手筒花火の広報は取りやめ、別の機会を設け、一色手筒花火の披露を行った。</p>
事業を実施したことによる効果や影響	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、手筒花火披露について広く周知することは控えたものの、披露当日には地域住民や関係友好団体が集まり、また、今年度から新たに2名が新会員として加わるなど、地域の活力を取り戻すきっかけをつくることできた。</p> <p>今後、You Tube動画の作成、公開により、さらに一色手筒花火を全国の人に知ってもらう機会となることが期待される。</p>

様式第9号（第11条関係）

収支決算書

収入		支出	
一色手筒花火復活プロジェクト補助金	215,540 円	消耗品費	
		火薬	100,713 円
		手数料	
自己資金	33,073 円	申請手数料	7,900 円
		報償費	
		手筒花火製作指導	140,000 円
計	248,613 円	計	248,613 円